

第 88 回本試験ライティング問題 模範解答例

2023 年 1 月 18 日に行われました、第 88 回本試験ライティング問題の模範解答を記載いたします。本試験ではライティング問題として実際にテーマに沿った文章を作成して頂きます。次回以降の本試験の参考にしてください。

【解説】ライティング問題は減点方式を採用しています。

日本クラウドソーシング検定協会ホームページの解答速報および問題例

(https://crowd-kentei.or.jp/about_test/grading/)

ではより詳しくライティング問題のルールを記載しておりますので、是非ご参照ください。

模範解答では下記の点などを守っています。

- ・キーワードは必ず文中で使用してください。
- ・記述すべきテーマから外れないように記述してください。
- ・規定された文字数を超えないようにしてください。
- ・「です・ます」「である・だ」等表記の統一を行ってください。
- ・主語、述語等は正しく使用してください。

【問.1】成人式について 240 文字以上 300 文字以内で記述してください。

*文字数は下にカウントされていますのでご参照ください。

*ライティング問題は、コピーアンドペーストはできません。

*キーワードは必ず文章内で使用してください。

*書き出し例文は例文ですので、そのまま使用することは禁止です。

【書き出し例文】成人式を迎え、自分も大人になったと感じた方も多いのではないのでしょうか。

キーワード 1 : 振袖

キーワード 2 : 地元

【模範解答 1】 252 文字

忙しい年末年始を越えると、成人式の準備を始める方もいらっしゃるでしょう。成人式と言えば、一生に一度の特別な行事であり、早い段階から衣装などの準備を始める方も多いのではないのでしょうか。特に女性の衣装としては、**振袖**が多く、衣装選びや前撮りなど成人式までに様々な準備があります。成人式の準備は忙しさもありますが、忙しい分、当日を迎える楽しみも膨らむことでしょう。また、成人式では普段は会えない**地元**の友人と再会することも楽しみの一つです。特別な日に友人と一緒に過ごす時間は、かけがえのないものとなることでしょう。

【模範解答 2】 253 文字

今年も成人式の季節となり、**振袖**姿の新成人を街で多くみかけるようになりました。成人式に出席することで、大人の仲間入りをはたしたことを実感したという方は多いでしょう。また成人式は**地元**で開催されるため、旧友と久しぶりに会えることを楽しみにしていた方も多いのではないのでしょうか。ただし、2022 年に成人年齢が 18

歳へ引き下げられた影響により、今年の成人式は例年とは違う日程や形式で行うという自治体も多いようです。18歳で成人になることにまだ慣れないという方もいるかもしれませんが、新成人となる方々を皆でお祝いしたいものです。

【模範解答 3】 260 文字

成人式は、人生の中での大きな節目となる行事である。大学進学や就職などで**地元**を離れている人も、そうでない人も、この時ばかりはみな地元が集まるため、久しく会っていなかった同級生と再会できるという楽しみがある。また、普段は着ることのない**振袖**や袴を着ることができるため、会場が華やかになる。しかし近年では、成人式が荒れているというニュースをよく耳にするかもしれない。成人式で自分が楽しむことはもちろん構わないが、成人まで育ててくれた親や周りの人に感謝する機会でもあるので、マナーを守り、思い出に残る成人式としてもらいたいものだ。

【問.2】 ウィンタースポーツについて 240 文字以上 300 文字以内で記述してください。

- *文字数は下にカウントされていますのでご参照ください。
- *ライティング問題は、コピーアンドペーストはできません。
- *キーワードは必ず文章内で使用してください。
- *書き出し例文は例文ですので、そのまま使用することは禁止です。

【書き出し例文】寒い冬だからこそできるスポーツがあり、それを楽しみにしている方は少なくないでしょう。

キーワード1：雪

キーワード2：防寒

【模範解答 1】 269 文字

ウィンタースポーツと言えばスキーやスノーボードが有名だが、最近ではアイススケートも人気を博している。例えば**雪**の降らない地域に住んでいる場合、スキー場に行くには少し足を延ばさなくてはいけないことが多い。しかしアイスリンクは都会にも設営されており、スキーウェアのような**防寒**対策をせずに済むので、気軽に体験できる。また、近年のフィギュアスケートブームから、氷上をスムーズに滑ることへの憧れを抱いている方も多いだろう。スポーツとして本格的に楽しむのもよし、デートなどカップルで楽しむもよし、この冬はアイススケートに挑戦されてみてはいかがだろうか。

【模範解答 2】 256 文字

雪が降る冬ならではの楽しみの一つといえば、ウィンタースポーツでしょう。この季節、スキー場はスキーやスノーボードといったウィンタースポーツを楽しむ多くの人々で賑わいます。また、雪山を快適に過ごすためには、**防寒**性に優れたスキーウェアやスノーボードウェアが欠かせません。これらは、防寒といった機能性に優れているだけでなく、オシャレとして目で見ても楽しむこともできます。一口にウェアといっても、様々な色や形があり、バリエーションが豊富です。自分好みの一着に出会えば、さらにウィンタースポーツを楽しむことができるでしょう。

【模範解答 3】 276 文字

ウィンタースポーツはスキーやスノーボードなど、冬ならではのスポーツのことを指します。これらは**雪**が降り、積もらなければ行うことができないため、新潟県や長野県などの雪国へ出かける方は多いのではないのでしょうか。

しかし、ウィンタースポーツのグッズをそろえることに大変さを感じ、始めることができない方も少なくないでしょう。そのような時は**防寒**グッズを買いそろえることをおすすめします。スキーやスノーボードに必要なものはその場でレンタルすることができるため、すべてのものをそろえる必要はないでしょう。ぜひこの機会にウィンタースポーツを楽しんでみてはいかがでしょうか。

【問.3】 部屋の模様替えについて 240 文字以上 300 文字以内で記述してください。

- *文字数は下にカウントされていますのでご参照ください。
- *ライティング問題は、コピーアンドペーストはできません。
- *キーワードは必ず文章内で使用してください。
- *書き出し例文は例文ですので、そのまま使用することは禁止です。

【書き出し例文】気分転換もかねて、部屋の模様替えを行ったことがある方も多いのではないのでしょうか。

キーワード1：家具

キーワード2：掃除

【模範解答 1】 285 文字

気分転換に、部屋の模様替えをするという方は多いのではないのでしょうか。年末の大**掃除**もかねて、模様替えをした方もいるかもしれません。そんな模様替えをする際は、生活動線を意識することが重要なポイントではないのでしょうか。**家具**の配置を変えるだけで、今までより広いスペースが確保できたり、家族がすれ違いやすくなったりします。また、模様替えによってもっとおしゃれな部屋にしたい、統一感を持たせたい、と新たなインテリアの購入を検討する方もいるでしょう。最近では、リメイクシートやウォールステッカーなど手軽に部屋の雰囲気を変えられるアイテムもあるので、チェックしてみてもいいのではないでしょうか。

【模範解答 2】 261 文字

皆さんはどれくらいの頻度で部屋の模様替えをおこなっているのでしょうか。部屋の模様替えと言えば、壁紙を張り替えたり**家具**を新調したりと、まるで大仕事のように聞こえます。しかし、少し工夫するだけで簡単に部屋の印象を変えることができます。物を増やすことだけが模様替えではなく、例えばいらぬ物を処分するだけで、部屋の中がすっきりとした印象に変わります。また新しいインテリアを買う金銭的、時間的な余裕がなくても、簡単に取り組むことができます。それだけではなく、物が少なくなれば、日々の**掃除**も今まで以上に快適になるのではないのでしょうか。

【模範解答 3】 291 文字

今の家から引っ越したいわけではないけれど、いつもと気分を変えてみたい、そんな時にお勧めなのが部屋の模様替えです。ソファやベッド、机などの大きな**家具**を買い替えることで、気持ちを一新することができます。しかし、家具を買い替えるには、今ある家具の処分という手間や、金銭的な負担が発生します。そこまで労力がかけれない方は、家具の配置を変えるだけでも、気分を変えられるかもしれません。いつもと違う位置に家具を動かすことで、普段は見えない部分まで**掃除**をすることもできます。模様替えついでに掃除もすることで、すっきりした気分を味わうことができるので、気分転換したい方はぜひ試してみてください。

【問.4】電車旅行の楽しみ方について 320 文字以上 400 文字以内で記述してください。

*ライティング問題は、コピーアンドペーストはできません。

*文字数は下にカウントされています。ご参考ください。

*書き出し例文を参考にして文章を書いてください。書き出し例文をそのまま使用することは禁止です。

*この問題にキーワードはありません。自由に記述してください。

【書き出し例文】旅行にでかけるとき、さまざまな移動手段がある中で電車を選ぶ方も多いのではないのでしょうか。

【模範解答 1】 347 文字

旅行にでかける手段は車や飛行機など色々ありますが、なかには電車旅行が好きという方もいらっしゃるでしょう。電車旅行は渋滞を気にせず楽しめて、また自分で運転する必要がないため車窓からの景色を楽しめます。またお酒好きの方であれば、お酒が飲めることも電車旅行のメリットでしょう。そして電車旅行といえば駅弁を思い浮かべる方が多いと思いますが、最近は駅弁だけでなくコース料理を楽しめる観光列車などもあるそうです。一方で電車旅行のデメリットとして、荷物を持ち歩かなければならない、途中で自由に降りることができないなどが挙げられます。それでも荷物は事前に送ってしまう、行く場所をしっかりと計画しておくなどの対策を取れば、電車旅行は十分に楽しめるでしょう。次の旅行には、電車旅行を計画してみてはいかがでしょうか。

【模範解答 2】 355 文字

旅行を計画する際、皆さんは何を基準に決めるのでしょうか。おそらく、目的地を旅行における一番の目当てにする人が多いでしょう。では、その目的地までの移動手段は単なる移動手段なのでしょうか。さまざまな移動手段があるなか、旅行ツアーの広告を見ると電車を移動手段とした旅行プランが多く見受けられます。そこには電車旅行ならではの魅力があることがうかがえます。例えば地方に行くと、その地域や駅でしか購入することのできない駅弁があります。その駅弁を食べながら、車窓に流れる景色を見る経験は自動車や飛行機では体験することができません。このように移動時間ですら旅行の思い出になるのです。また他の交通機関に比べて、時間の遅れが発生しにくいいため、計画通りに旅行を楽しむことができます。電車旅行は、時間を有意義に過ごすことができるのです。

【模範解答 3】 359 文字

旅行の交通手段は様々ありますが、電車旅行は非日常を味わえるものの1つではないのでしょうか。例えば新幹線を利用するなら、快適な環境の中、短時間で関東から九州へなどということが可能です。スピード感は新幹線移動の醍醐味の1つであり、そのワクワク感は日常生活で味わえるものではありません。一方でローカル電車での旅行も趣があり非日常を味わえるでしょう。他県のローカル電車なら、発着案内や発車メロディーも味わい深く、また車内で聞こえてくる方言なども楽しみの1つとなるでしょう。そして、電車旅行の楽しみといえば駅弁が挙げられるでしょう。その地方ならではの特産品がふんだんに使われたお弁当を、移り行く景色を眺めながら電車内で食べるのは、とても贅沢な時間といえます。旅行を計画されている方は、電車旅行も視野に入れてみてはいかがでしょうか。

ライティング問題-総評-

第 88 回 WEB ライティング技能検定 本試験を受験頂いた皆様、お疲れ様でした。

ここでは今回の第 88 回 WEB ライティング技能検定 本試験 ライティング問題の総評をお伝えいたします。

今回の本試験では、4 択問題において満点、または満点に近い得点の方がほとんどでした。4 択問題は引き続き満点を目指す気持ちで学習を続けて下さい。

実技のライティング問題では、クラウドソーシング上では納品物として承認され難く試験上でも大きく減点対象となる内容（例えば主観的な表現や違うテーマの文章など）が見受けられた他、同様な表現の繰り返し、誤変換や誤入力、短い文章の連続、助詞の使用法や誤字など細かいミス、文章表現として不自然さが感じられるものが目立ちました。今回惜しくも不合格となってしまった方は、本協会より案内しております解答速報、総評、また教材などをご参考にライティングスキル向上を目指し、学習に励んで下さい。

ライティング問題の総評では、より細かく、一部の方の解答を参考にしてご説明いたします。

まだライティングに自信がない方もライティングに自信がある方も総評を参考に学習して頂ければ幸いです。

*今回受験頂いた方の中から主な減点対象を抜粋して総評に加えさせて頂いております。

実技 ライティング問題の個別解答に対する減点箇所

問 1 成人式について 240 文字以上 300 文字以内で記述してください。

キーワード 1 : 振袖 キーワード 2 : 地元

【解答例 1】

「また成人式では地元の友達と久しぶりに再会する機会でもあり、近況報告をしたり昔の思い出話で盛り上がることでしょう。」

上記解答例では、1 文の中に並列を表現する「～たり」が一度のみしか使用されていません。

【修正例 1】

「また成人式では地元の友達と久しぶりに再会する機会でもあり、近況報告をしたり昔の思い出話で盛り上がったりする」ことでしょう。」

上記修正例では、「～たり」を 2 回使用し、また文意を鑑みながら自然な形に修正しました。

特に WEB ライティングでは誤字脱字が起りやすいので、一度作成した文章は見直しを行うことをおすすめいたします。見直しを行うことで誤字脱字だけでなく、文章が不自然になっていないかなどを確認することもできます。

【解答例 2】

「成人式とは年度内に成人を迎えた人々を祝福する行事です。1 月の第 2 日曜日に行われることが多いです。」

男性は袴やスーツ、女性は振袖を着る人が多いです。

上記解答例は、短い文が連続した表現となっております。

【修正例 2】

「成人式とは年度内に成人を迎えた人々を祝福する行事で、1月の第2日曜日に行われることが多いです。また男性は袴やスーツ、女性は振袖を着る人が多いです。」

上記修正例では文意を鑑みながら、3つの短文を2文にまとめる形で修正いたしました。

短文での表現は、文章に勢いを付ける意味では有効ですが、主語が抜けた表現などとなり口語（話し言葉）に近い表現となってしまいます。また、このような表現は試験では減点対象となっておりますので、短文表現はあまり使わないように注意しましょう。

【解答例 3】

「その傍らでご親御さんは娘が無事二十歳になったことに胸をなでおろし、目頭を熱くされているのではないのでしょうか。」

上記解答例では、「ご親御さん」が誤入力となります。

【修正例 3】

「その傍らで親御さんは娘が無事二十歳になったことに胸をなでおろし、目頭を熱くされているのではないのでしょうか。」

上記修正例では、誤入力を修正しました。「親御さん」が正しい表現となります。特にWEBライティングでは誤字脱字、誤変換が起りやすいので、一度作成した文章は見直しを行うことをおすすめいたします。見直しを行うことで誤入力だけでなく、文章が不自然になっていないかなどを確認することもできます。

【解答例 4】

「元服という儀式が成人式にあたり、幼名から新しい名前に切り替えたり冠を被ったりしていました。それが今でも名残として冠婚葬祭の冠という文字には成人式の意味があります。」

上記解答例は、同様の表現を繰り返してしまっております。

【修正例 4】

「元服という儀式が成人式にあたり、幼名から新しい名前に切り替えたり冠を被ったりしていました。その名残として冠婚葬祭の冠という文字には成人式の意味があります。」

名残とは「物事が過ぎ去ったあとに、その影響がなおも残っていること」を示します。そのため上記解答例において「今でも名残として」では「今でも」の部分が意味として重複してしまいます。重複表現は、口語（会話）では使用しても大きな問題は無いですが、文章にすると読者に違和感を与えかねません。またWEBライティン

グのお仕事として納品するとクライアントから承認を得られない場合もありますので注意しましょう。
このようなものは文章作成後の見直しを行うことで軽減できます。文章作成後は見直しを行うようにしましょう。

【解答例 5】

「大人になるにつれて、会えなくなっていた人たちもいます、それは友達だけではなく、家族も同様です。」

上記解答例は、句点が適切に使われていないため読み難い文章となっております。

【修正例 5】

「大人になるにつれて、会えなくなっていた人たちもいます。それは友達だけではなく、家族も同様です。」

上記修正例では、文意を鑑み、本来句点が使用されるべきところに読点が使用されているので修正いたしました。
句点や読点が適切に使われていない文章は読者へ読み難さを与えてしまいますので注意が必要です。

問 2 ウィンタースポーツについて 240 文字以上 300 文字以内で記述してください。

キーワード 1 : 雪 キーワード 2 : 防寒

【解答例 1】

「ウィンタースポーツは、雪国でしか味わえないスポーツです。」

「日中は思う存分スキーやスノーボードを楽しみ、夜は温泉に浸かって疲れをとる。」

上記解答例では 1 つの文章の中に「スポーツです」「疲れをとる」のように異なる文末表現が混在しています。

【修正例 1】

「日中は思う存分スキーやスノーボードを楽しみ、夜は温泉に浸かって疲れをとります。」

上記修正例では、「ですます調」に統一しました。同一の文章内に「ですます調」「である調」などの文末表現が混在すると、読者に読み難さや違和感を与えてしまいます。このようなものは文章作成後の見直しを行うことで軽減できます。文章作成後は見直しを行うようにしましょう。

【解答例 2】

「その楽しみの 1 つとして、ウィンタースポーツがあります。冬にしか降らない雪を利用したり、冬の寒さを利用したりするスポーツのことです。」

上記解答例は、主語が不明確となっております。

【修正例 2】

「その楽しみの 1 つとして、ウィンタースポーツがあります。これは冬にしか降らない雪を利用したり、冬の寒さを利用したりするスポーツのことです。」

上記修正例では、「これは」を追記することでこの文章の主語を明確にし、文意が通るよう修正いたしました。1文中で主語が不明確になると文章としては不完全となり、口語（しゃべり言葉）のように読者に取られかねません。読者にとって読みやすい文章を心がけるようにしましょう。

【解答例 3】

「スキーヤーやスノーボーダーにとってはウェアでファッションを楽しむ方も多いのではないのでしょうか。」

上記解答例では、表現のねじれが見受けられ、違和感があります。

【修正例 3】

「スキーヤーやスノーボーダーの中にはウェアでファッションを楽しむ方も多いのではないのでしょうか。」

上記修正例では、文中の登場人物である「スキーヤーやスノーボーダー」に「ファッションを楽しむ方」が正しく係るよう、文意を鑑みて表現を整え、自然な形で修正いたしました。文中に表現のねじれが生じてしまうと、読者に違和感を与えてしまう文章になりますので、注意しましょう。なお、書き終えた文章を見直すだけでもこのようなミスを減らすことができます。

【解答例 4】

「近年で暖冬の為、雪国でも雪が積りにくいことがニュースになっていました。」

上記解答例では、助詞の使い方に誤りがあります。

【修正例 4】

「近年は暖冬の為、雪国でも雪が積りにくいことがニュースになっていました。」

上記修正例では、文意を鑑みて助詞を修正いたしました。助詞の使い方を誤ると、本来伝えたい内容が上手く読者に伝わらなくなってしまうので注意しましょう。

また一度作成した文章は見直しを行うことをおすすめいたします。見直しを行うことで誤字脱字だけでなく、文章が不自然になっていないかなどを確認することもできます。

【解答例 5】

「帽子や手袋は防寒のためだけではなく、転んだ時や人にぶつかった時に身を守ってくれます。スノーボードを楽しむときは、ルールやマナーを守り、ケガがないように注意しましょう。」

上記解答例では文章中に「時」「とき」のように異なる表現が混在しております。

【修正例 5】

「帽子や手袋は防寒のためだけではなく、転んだ時や人にぶつかったときに身を守ってくれます。スノーボード

を楽しむときは、ルールやマナーを守り、ケガがないように注意しましょう。」

上記修正例では、「とき（ひらがな表記）」に統一しました。同一の文内に表記ゆれが混在すると、読者に読み難さや違和感を与えてしまいますので注意しましょう。またこのようなものは文章作成後の見直しを行うことで軽減できます。文章作成後は見直しを行うようにしましょう。

問3 部屋の模様替えについて240文字以上300文字以内で記述してください。

キーワード1：家具 キーワード2：掃除

【解答例1】

「部屋の印象を変えて気分転換したいが、模様替えは面倒なので、あまりしないという方も少なくはないでしょう。部屋の模様替えと言えば、掃除をしたり、家具の配置を変えたりすることが想像されるでしょう。」

上記解答例は、同様の表現を繰り返してしまっております。

【修正例1】

「部屋の印象を変えて気分転換したいが、模様替えは面倒なので、あまりしないという方も少なくはないでしょう。また部屋の模様替えと言えば、掃除をしたり、家具の配置を変えたりすることが想像されるでしょう。」

上記修正例では、文意を鑑みて、繰り返し表現にならないよう接続詞の追加を行いました。同様の表現を繰り返してしまうと、読者に読み難さを与えかねませんので注意しましょう。

またこのような事は文章作成後の見直しを行うことで軽減できます。文章作成後は見直しを行うようにしましょう。

【解答例2】

「家具を新しく新調した時など、部屋の模様替えをする方もいるのではないのでしょうか。」

上記解答例は、同様の表現を繰り返してしまっております。

【修正例2】

「家具を新調した時など、部屋の模様替えをする方もいるのではないのでしょうか。」

新調とは「新しく買いととのえること」を示します。そのため「新しく新調」では「新しく」の部分が意味として重複してしまいます。重複表現は、口語（会話）では使用しても大きな問題は無いですが、文章にすると読者に違和感を与えかねません。またWEBライティングのお仕事として納品するとクライアントから承認を得られない場合もありますので注意しましょう。

このようなものは文章作成後の見直しを行うことで軽減できます。文章作成後は見直しを行うようにしましょう。

【解答例3】

「ベッドをどの位置にしようか机はどうしようかと考えるだけでもワクワクしてきます。」

上記解答例は、読点が適切に使われていないため読み難い文章となっております。

【修正例 3】

「ベッドをどの位置にしようか、机はどうしようかと考えるだけでもワクワクしてきます。」

上記修正例では、文意を鑑みて適切な場所に読点を追加する形で修正しました。読点は適切に使用すると読者にとって読みやすい文章となりますので、上手く使うよう心がけましょう。

【解答例 4】

「その際に注目すべきことを一つ挙げるなら、やはり照明の色や明るさが気になるのではないのでしょうか。」

上記解答例では、表現のねじれが見受けられ、違和感があります。

【修正例 4】

「その際に注目すべきことを一つ挙げるなら、やはり照明の色や明るさが気になることではないのでしょうか。」

上記解答例においては、「注目すべきこと」について文の後半で例示する流れになっております。そのため、後半部分は「～こと」という表現であることが望ましく、上記修正例では文意を鑑みて修正しました。文中に表現のねじれが生じてしまうと、読者に違和感を与えてしまいかねないので、注意しましょう。なお、書き終えた文章を見直すだけでもこのようなミスを減らすことができます。

【解答例 5】

「今回は気分が落ち込んでいる時に部屋の模様替えをするメリットをご紹介します。」

- 1、家具の配置を変えることで気分をリフレッシュすることができる
- 2、普段、手が行き届いていなかった場所の掃除ができる
- 3、模様替えに集中することで、その時間だけでも嫌なことを忘れられる
- 4、心の乱れは部屋に現れるので、まず部屋をキレイにする

メンタルケアの観点からもメリットが多くあります。」

上記解答例は、箇条書きとなってしまっております。

箇条書きでの記載は、見た目はスッキリしていますが、文章としては内容が薄くなってしまいがちです。そのため、クラウドソーシングサイトで承認を得られないことも多くあります。

そして試験でも大きな減点対象となってしまいますので、箇条書きではなくしっかりと文章を作成するよう心がけましょう。

問 4 電車旅行の楽しみ方について 320 文字以上 400 文字以内で記述してください。

キーワード なし

【解答例 1】

「**ぜひ**自家用車の移動では味わうことのできない体験を電車旅行で試してみたい**かが**でしょうか。」

上記解答例は、副詞の係り受けに誤りがあります。

【修正例 1】

「ぜひ自家用車の移動では味わうことのできない体験を電車旅行で試みて**ください**。」

副詞「ぜひ」に対しては、「～ほしいください」のような願望を表す表現が正しい係り受けとなります。そのため上記修正例では文意を鑑みて、「試みてください」という表現に修正を行いました。正しい係り受けの表現を行わないと、読者に違和感を与えかねませんので注意しましょう。

またこのようなことは文章作成後の見直しを行うことで軽減できます。文章作成後は見直しを行うようにしましょう。

【解答例 2】

「普段何気ない日常を過ごしていると、電車に揺られてどこか知らない街へぶらりと旅がしたくなるでしょう。**私自身も、電車に乗ってぶらり旅がしたくなってきました**。」

上記解答例は「私自身も」という主観的な表現がみられます。時に「私は●●です」「●●だと思います」のような表現は筆者の意見が強くなり感想文のような内容になってしまいます。またそのような文章はクラウドソーシングサイトで承認を得られないことも多くありますので、主観的な表現を使わないように注意しましょう。

【解答例 3】

「ここ数年はコロナ禍ということもあり、車を使って近場に**旅行に**でかける方が多かったです、徐々に**電車**で**旅行に**でかける方も増えてきました。」

上記解答例では、1文に助詞である「に」が多用された文章です。

【修正例 3】

「ここ数年はコロナ禍ということもあり、車を使って近場に**旅行へ**でかける方が多かったです、徐々に**電車**で**旅行へ**でかける方も増えてきました。」

上記修正例では、文意を鑑みて助詞を調整し、文章を修正いたしました。助詞の使い方を誤ると、本来伝えたい内容が上手く読者に伝わらなくなってしまうので注意しましょう。

また一度作成した文章は見直しを行うことをおすすめいたします。見直しを行うことで誤字脱字だけでなく、文章が不自然になっていないかなどを確認することもできます。

【解答例 4】

「1つ目として、電車移動では、旅行者の中に、運転者がいないため、ストレスなく目的地に向かうことができます。」

上記解答例は、読点が適切に使われていないため読み難い文章となっております。

【修正例 4】

「1つ目として、電車移動では旅行者の中に運転者がいないため、ストレスなく目的地に向かうことができます。」

読点は文章を整える上で適度に使用するのには問題ないですが、使いすぎてしまうと読者に読み難さを与えてしまいます。そのため上記修正例では、読点の数を適切にする形で修正しました。読点は適切に使用すると読者にとって読みやすい文章となりますので、上手く使うよう心がけましょう。

【解答例 5】

「その町それぞれの電車からでしか見られない風景を楽しむことができます。」

上記解答例は、同様の表現を繰り返してしまっております。

【修正例 5】

「その町それぞれの電車からでしか見られない風景を楽しむことができます。」

楽しむとは「楽しむことができる」を略した表現になります。そのため上記解答例において「楽しむことができます」では「できます」の部分が意味として重複してしまいます。重複表現は、口語（会話）では使用しても大きな問題は無いですが、文章にすると読者に違和感を与えかねません。また WEB ライティングのお仕事として納品するとクライアントから承認を得られない場合もありますので注意しましょう。

このようなものは文章作成後の見直しを行うことで軽減できます。文章作成後は見直しを行うようにしましょう。

実技 ライティング問題の総合的な減点箇所

今回受験頂いた方の中、惜しくも不合格となられた方々に共通する減点箇所としては、**助詞の連続使用や使い方**、**句点読点の使い方**、**誤字脱字**や**誤変換**、**同様表現の繰り返し**、**表現のねじれ**、**短文の連続**、**係り受けの違い**などが多く見受けられました。

そして、主観的な文章表現や文脈的に不自然さを感じさせる内容は、読者に読み難さを与えてしまうだけでなく、クラウドソーシング上でも非承認となりやすい文章となります。特に文章中の主語は何なのか、が不明確になると不自然さが強くなってしまいますので注意しましょう。

また、指定キーワードが使われていなかったり、文章の内容が指定テーマから逸脱したりすると大幅な減点となります。なので、文章作成後、一度読み返して指定テーマについてしっかりと書かれているか確認するようにしましょう。

他にも 1 文に情報を詰め込み過ぎてしまうと、**助詞の連続使用**など意図しないミスが多くなることがあります。ライティングを終えた際には文章の見直しを行い、誤った表現や意味が通り難い文章の有無などを確認するようにしましょう。